

公益財団法人住友電工グループ社会貢献基金
2016年度国内奨学生募集要項

【対象】

修士課程の1年次に在籍する学生(理工系専攻)

【募集人員】

貴大学から1名

【応募資格】

1. 学業、人物ともに優れながら経済的理由により援助が必要と認められる者。
2. 2016年4月現在、修士課程の1年次に在籍する学生。
3. 大学長の推薦を受けられる者。
4. 2016年4月以降他の民間団体が給付する奨学金を受給していない、また受給する予定のない者。(貸与型奨学金との併用可)

【奨学金の額及び期間】

1. 月額3万円
2. 2016年4月分より2018年3月分までの2年間
(但し、2018年3月以前に修士課程を修了する場合は修了月までとする)
3. 奨学金は給付であり返還を要しない。

【応募方法】

1. 事前に大学長の推薦を受けたうえで以下の書類を提出すること。
 - ① 奨学金申請書(指定のもの)(写真貼付)
 - ② 大学院合格通知書(写)または在学証明書
 - ③ 研究計画書
研究内容、卒業までのスケジュール、修士課程修了後の計画・目標を中心に作成のこと。
(書式は自由、A4用紙1~2枚、ワープロ可)
 - ④ 推薦状(学長、研究科・専攻長、指導教員のうちいずれか1名の推薦)(指定のもの)
 - ⑤ 学部の成績証明書
2. 応募書類は返却しない。
*申請書類上の個人情報については当基金の奨学金事業以外の目的には使用しません。

【募集期間】

2016年4月1日から4月30日まで。

【選考】

1. 選考方法 大学より推薦された者について、当基金にて書類選考および面接選考を行なう。面接は2016年5月以降、大阪市内または東京都内にて実施予定。(交通費支給)詳細は別途連絡。
2. 給付決定 6月中に最終決定し、大学を通じて連絡予定。

【奨学金の給付】

1. 原則3ヶ月毎の所定日に口座振込にて給付する。
但し、初回については2016年4月分迄遡及し2016年6月以降に給付する。
2. 次の場合は奨学金の給付を停止する。
 - ① 病気その他の事由により就学又は研究を継続することが困難な場合。
 - ② 指導教員より就学又は研究の継続が不適格と認められた場合。
 - ③ 学業成績・素行が不良な場合。
 - ④ 奨学金申請内容に虚偽が認められた場合。
 - ⑤ その他、奨学生としての名誉を傷つけたと認められるような行動をした場合。

【その他】

1. 奨学金給付中、研究内容の報告会・交流会等を実施する予定あり。
2. 奨学金給付中、住所変更および休学、留年、退学など変動が生じた場合速やかに連絡すること。
3. 奨学金給付中は定期的に在学証明や成績証明書の提出を求めることがある。

【書類送付先及び問い合わせ先】

〒541-0041 大阪市中央区北浜 4-5-33

住友電気工業人事総務部総務部総務グループ内

住友電工グループ社会貢献基金事務局

担当者：池田、川崎

TEL 06-6220-4070

E-Mail ikeda-akihito@sei.co.jp、kawasaki-seigo@sei.co.jp

家 庭 調 査 書

申 請 者	所 属	学群 _____ 学類 _____ 年次 _____										
	学籍番号	_____			性別	男・女	現住所	〒 _____ TEL (_____)				
	フリガナ	_____										
	氏 名	_____					家族住所	〒 _____ TEL (_____)				
家 族 及 び 所 得	就学者を除く家族	続柄	氏 名	年齢	職 業	在職期間	勤 務 先 名 称	給与所得の収入金額 (税込)	給与所得以外の所得金額			
		父				年		万円	万円			
	母					年		万円	万円			
	父または母 死亡・離別の場合 時期 (年 月) 理由 (_____)											
	主たる家計支持者無職等の場合 時期 (年 月) 理由 (_____)											
						年		万円	万円			
						年		万円	万円			
						年		万円	万円			
						年		万円	万円			
	別居者に 家計支持者に○×印	就学者	続柄	氏 名	年齢	学 校 名	設置者別	学校種別	通学別	控 除 額		
本人					筑波大学	国立		※自 宅 自 宅外	万円			
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅外	万円			
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅外	万円			
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅外	万円			
家 庭 の 特 殊 事 情	特別控除項目		控除有無									
	母子・父子世帯		※有・無									
	障害者がある世帯		※有・無 続柄 () 氏名 () 手帳番号 ()									
	その他											
本 人 の 状 況	家庭からの給付		月額 (千円)				認 定					
	アルバイト		月額 (千円) 内容 (_____)				総 収 入 金 額 ① 万円					
	奨学金	受給中	月額 (千円) 団体名 (_____)				必 要 経 費 ② 万円					
		申請中	月額 (千円) 団体名 (_____)				特 別 控 除 額 ③ 万円					
	その他の収入		月額 (千円) 内容 (_____)				総 所 得 金 額 ④=①-②-③ 万円					
学 業 成 績	評 価	高等学校	5	4	3	2	1	平 均 値	収入基準額	世帯人数	人	
		大学 (院)	A	-	B	C	-			⑤	万円	
	修得科目数・単位数						家計充足率 ⑥=④÷⑤×100					

- (注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。
(父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。
(父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のある世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあっては出身学校の成績を記入し、成績証明書を添付すること。
2年次以上の者にあっては、前年度までの成績を記入すること。